

東急病院だより

あき号
2026

大岡山の駅の上・笑顔あふれる東急病院・お役に立つ情報を発信する季刊誌

ピロリ菌とは

ピロリ菌(ヘリコバクター・ピロリ)は胃の粘膜に生息しているらせん形の細菌です。胃には胃酸があるため通常の菌は生息できませんが、ピロリ菌は胃酸を中和する酵素を持っているため、胃に生息することができます。感染経路ははっきりしていませんが、団塊世代以前の感染率が高く、また、予防方法はわかっていません。



その胃痛、ピロリ菌の仕業かも!?

✓ ピロリ菌に感染すると

- 1 胃に炎症を起こし「ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎」になる
- 2 長い期間炎症が続くと、胃酸などを分泌する組織が消失する「萎縮性胃炎」になる
- 3 さらに進むと、胃粘膜は腸の粘膜のようになり、「胃がん」になる人もいる
胃潰瘍・十二指腸潰瘍の患者さまはピロリ菌に感染していることが多いと報告されている

✓ 当院の検査方法

▶ 胃カメラを使用する ◀

- 1 迅速ウレアーゼ試験
- 2 鏡検法

▶ 胃カメラを使用しない ◀

- 3 血液抗体測定
- 4 尿素呼気試験
- 5 便中抗原測定

このうち単独もしくは複数の検査結果で、ピロリ菌感染の診断となります。

✓ 治療方法(ピロリ菌の除菌)

【1次除菌治療】

胃酸分泌を抑える胃薬と2種類の抗菌薬の3剤を1日2回7日間服用

約75%の成功率

【1次除菌治療で除菌できなかった場合】

抗菌薬の1つを別の薬に変えて2次除菌治療を行う

約90%の成功率

副作用としては軽い下痢や味覚障害などがあります。

各治療後に当院では、左記検査方法の

4 尿素呼気試験、5 便中抗原測定 にて、ピロリ菌の除菌判定を行います。

✓ 健康保険の適応について

現在の医療制度では「ピロリ菌がいるかどうか知りたい」ということで検査を受ける場合には、健康保険適応外となりますが、胃カメラの検査を受けて、「慢性胃炎」「胃潰瘍」などの診断がついた後に、ピロリ菌の検査および除菌治療を行う場合には、健康保険が適応されます。

外科 医師 瀧 徹哉



【専門領域】消化管外科

【資格】

日本外科学会認定外科専門医

日本消化器外科学会認定消化器外科専門医

消化器がん外科治療認定医

日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医

医学博士

健康情報
Vol.22



■ 新任医師紹介 (2026年7月1日着任)



まつむら いくと
松村 郁杜

【診療科】 整形外科 【専門領域】 整形外科一般

【経歴】

2022年 東京慈恵会医科大学卒業
2022年 JA北海道厚生連帯広厚生病院
2024年 東京慈恵会医科大学整形外科

【診療方針】

整形外科後期研修医として一般整形外科について幅広く診療を行います。また手外科領域についても学ばせていただく方針です。

【趣味・特技】 自転車

■ 新任医師紹介 (2026年7月1日着任)



すだ きょうへい
須田 京平

【診療科】

整形外科

【専門領域】

整形外科一般

【経歴】

2023年 千葉大学卒業
2023年 松戸市立総合医療センター
2025年 東京慈恵会医科大学附属病院

【診療方針】

整形外科は骨折や変性疾患、骨粗しょう症など幅広く診療を行っています。患者さま一人ひとりに寄り添った診療を心がけ、皆さまのお力になれば幸いです。

【趣味・特技】

テニス、野球観戦

■ 新任医師紹介 (2026年7月1日着任)



ひらた あつし
平田 淳

【診療科】

内科

【専門領域】

糖尿病、内分泌代謝内科

【経歴】

2023年 独協医科大学卒業
とちぎメディカルセンターしもつが研修
2025年 昭和医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科医局

【診療方針】

糖尿病は 血糖値が高い状態が続く病気ですが、本当に怖いのは自覚症状が乏しいまま全身の血管障害が進行することです。近年、糖尿病患者は増加しており、心血管疾患や腎障害、神経障害などの合併症予防がますます重要となっています。健診で血糖値やHbA1cの異常を指摘された場合には「まだ症状がないから大丈夫」と考えず早めにご相談ください。一人ひとりの生活スタイルに寄り添った治療を心がけて参ります。患者さまとともに将来の合併症を防ぎ、健康寿命を延ばすお手伝いをしていきたいです。

【趣味・特技】

読書、麻雀

■ 11月13日(金)開催 東急病院 世界糖尿病デーイベント

インスリンを発見したフレデリック・バンティング博士の誕生日にちなみ、毎年11月14日は、糖尿病の予防や治療の重要性を広く知ってもらうための「世界糖尿病デー」として、国際的な記念日になっています。当院でも11月13日(金)に糖尿病デーのイベントを開催いたします。

イベントでは、糖尿病教室だけでなく血糖値やHbA1cの測定、動脈硬化検査のブースも設置いたします。糖尿病で通院中の方に限らず、糖尿病のご家族がいる方、最近全然血液検査を受けていない方など、どなたでもご参加いただけます。

開催日時: 11月13日(金) 14時~16時30分(予定)

14時~15時	各種測定、検査結果説明(西口または2F)
15時~16時	糖尿病教室(5F)
16時~16時30分	結果説明(5F) ※14時~15時に検査結果説明できなかった方

今年の糖尿病教室では、運動にスポットを当てて糖尿病専門医と理学療法士が30分ずつ、明るく楽しくわかりやすく、お話をします。皆さまのご参加をお待ちしております。

11月14日は世界糖尿病デーのシンボルカラーであるブルーライトで全国各地がライトアップされますが、当院もブルーライトアップされます。そちらもお楽しみに。



8月よりPFC-FD療法を開始しました

～ご自身の血液を活用した、関節や腱の痛みに対する新たな選択肢～

PFC-FD療法とは？

東急病院整形外科では、2026年8月からPFC-FD療法を開始しました。PFC-FD療法は、患者さまご自身の血液から血小板由来の成長因子を抽出・加工し、痛みのある関節や腱などへ注射する治療です。成長因子には、組織の修復を促す働きや炎症をやわらげる働きが期待されており、これまでの治療で十分な改善が得られない方にとって、新たな選択肢となる可能性があります。

方法

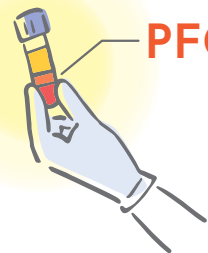
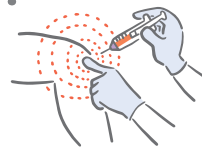
診察で症状や治療経過を確認し、適応があると判断された場合に採血を行います。採取した血液は専門施設で加工し、約3週間後に再来院いただき、患部へ注射します。

注意点

手術や入院を伴わない治療ですが、すべての方に適応となるわけではなく、効果や経過には個人差があります。注射後に一時的な腫れや痛みが生じることもあります。また、本治療は健康保険が適用されない自費診療です。

PFC-FD療法が用いられている主な疾患

- 母指CM関節症
- 変形性ひざ関節症
- 変形性足関節症
- 腱板損傷
- 上腕骨外側上顆炎(テニス肘)
- アキレス腱炎
- 変形性股関節症
- 半月板損傷



関節や腱の痛みでお困りの方は、
整形外科担当医へご相談ください。

栄養管理 ニュース

野菜を食べていますか？ 1日350gを目標に！

令和6年(2024)国民健康・栄養調査の結果で、野菜摂取量の平均値は258.7g(男性268.6g、女性250.3g)でした。約100g/日不足していることになります。

350gって
どのくらい？

野菜を食べるとこんな良いことがあります

- 便秘予防** 食物繊維がおなかの調子を整えます
- 生活習慣病予防** 健康的な食生活につながります
- 食べ過ぎ防止** 食事の力がサが増え、よく噛むことで満腹感が得られます
- 不足しがちな栄養素を補える** ビタミンやミネラルを効率よく摂取できます

野菜を増やすコツ

- カット野菜を活用する
- まずは「毎食1品」を目標にする
- 冷凍野菜を常備する
- いろいろな色の野菜を意識する
- 具たくさん みそ汁にする

野菜料理なら
小鉢5皿程度が
目安です



生の野菜なら
両手3杯分が
目安です



野菜はカリウムを多く含み、体内の余分なナトリウムの排泄を助ける働きがあります。香辛料や柑橘類の風味を活用し、減塩を意識しながらおいしく食べる工夫をしてみましょう。

※腎臓病などで食事制限がある方は、主治医・管理栄養士にご相談ください。



次回もお楽しみに！ 東急病院 栄養管理委員会

東急病院の取り組み



有料老人ホームでのハンドケア講習会の実施

施設では、清潔ケア・おむつ交換などのケアが多く、手洗いをすることが必須で、職員の手が荒れやすい環境です。手が荒れるとバリア機能が低下するため、感染源となりやすくなります。そこで、正しいハンドケアを実施することで、感染予防対策を意識し、安全なケアが提供できるためのサポートが出来ればと考え、講習会を実施しました。(皮膚排泄ケア認定看護師・感染管理認定看護師)

■ 演者: 2名 ■ 参加者: 30名

演者の感想

老人施設を訪問し、医療助手および看護師の方々にハンドケア講習会を実施しました。肌水分量を計測することで実際の数値を確認でき、ご自身の肌の状態を把握しやすかったようです。また、クリームの塗布方法や選択方法についてご質問もいただき、熱心にご聴講いただきました。

院内では診療技術部門リーダー会・看護部門感染管理リンクナース会でも開催し、肌水分量の結果に一喜一憂しながら、楽しんでハンドケアの知識と技術を学んでいただけた様子でした。



水分チェッカーによる
手の水分量の測定

参加者の声

大変興味深く、楽しい研修でした。サンプルをいただけたこともうれしかったです。クリームの使用量が思った以上に必要であることに気付くことができました。実践形式でわかりやすく学べました。ハンドクリームの区分によって、それぞれの特徴や使い方の違いを学ぶことができました。



窓口一覧

患者さまからのご予約・お問い合わせ

外来
ご予約

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて1番を入力してください。 月～金 13:00～17:00

～紹介状をお持ちの方は～

03-3717-7867

医療連携部門
月～金 8:45～17:30

訪問診療

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて3番を入力してください。 月～金 9:00～17:00

人間ドック
ご予約

045-274-1009

月～金 12:30～16:00

健康診断
ご予約

045-902-8957

月～金 10:00～16:00

医療福祉
相談

03-3718-3336

月～金 9:00～17:00

医療・介護関係の方からのご予約・お問い合わせ

外来 救急 同日上部 または 同部下部内視鏡検査

栄養指導

03-3717-7867

FAX: 03-3717-4138

医療連携部門事務担当
月～金 8:45～17:30

CT

MRI

骨密度検査

03-3718-3573

FAX: 03-6673-2594

放射線科
月～金 8:30～17:00

超音波など

03-3718-3504

生理検査室
月～金 8:30～17:00

入院・転院のご相談

入院中の患者さまに関するお問い合わせ

03-3718-3336

FAX: 03-3717-4138

医療連携部門MSW・看護師
月～金 9:00～17:00

